

コーパレス弁天の経営について

尾方 洋直 議員

尾方 須屋地域は行政での区画整備でなく、一般的に民間業者の開発工事によって市街地が形成されたことで、生活道路も複雑で環境的に問題

須屋地区の道路整備について

尾方 熊本市、植木町とで設置検討がなされ調査費がついていますが、今後のスケジュールと開通予定年度等の住民説明会は行われるのか。

総務企画部長 社会実験勉強会を平成20年度で立ち上げ、関係機関の合意が得られ、アクセス道路の整備等が出来れば社会実験開始の予定。

北熊本ETC専用スマートインター建設について

尾方 この施設は(株)にしごうしが指定管理者として管理運営を行っているが、開業7年目の問題点として、市の財政援助が必要となるのか。

収入役 近隣施設との競合、原油高騰等で厳しい状況にある。施設は老朽化による改修、修繕が考えられる。協定により、30万円以上は市負担。



「みずき台」東の交差点

があります。定住拠点都市としての整備計画は出来るのか伺います。都市建設部長 合志市総合計画の基本構想並びに基本計画を柱として行政評価システムに基づき計画立案を行って参ります。



人材が育つ 人事評価制度の導入

松下 広美 議員



松下 臨時職員は現在一七二名採用されているが、類似団体と比較してどうか。

臨時職員の処遇改善を

総務企画部長 正規職員数については類似団体との比較があり、合志市

市長 人事評価制度の目的は職員の育成が目的であり、職員への周知、研修を行い、職員が納得できる制度でなければいけないと考える。

松下 人事評価制度は職員の理解が不可欠である。市長の取り組まれる姿勢を伺う。

総務企画部長 職員の研修や、最終的には昇給や勤勉手当、人事異動などに反映させる。

松下 人事評価の結果はどのように反映されるのか。

総務企画部長 職員の研修や、最終的には昇給や勤勉手当、人事異動などに反映させる。

松下 人事評価の結果はどのように反映されるのか。

総務企画部長 職員の研修や、最終的には昇給や勤勉手当、人事異動などに反映させる。

は少ない方だが、臨時職員数の類似団体との比較は出されていない。

松下 人事管理によって職員は毎年減っているが、住民サービスが低下するようないかならないか。

総務企画部長 集中改革プランにより平成22年度までに20人の削減を予定しているが、住民サービスの低下とならないよう努めたい。

合併して2年！

木場田孝幸 議員



木場田 現時点での市財政をどのように捉えているのか、又今後の考えは。

行政評価システム導入

木場田 多額のお金と時間をかけ導入したが、市長としての評価は、又、職員の意識、行動に変化は見られるか。

市長 本市の行政評価システムは総合計画と連動した全国的にも少ない手法を取り入れたもので、評価できる。職員の意識改革にも効果が大きい。

市長 市の財政状況については、大変厳しい状況にある。地場産業の育成や、企業誘致等課税客体を増やし財源確保に努めたい。

木場田 副市長を県から、又、収入役を市長の補佐も兼務するとして迎え入れたが、それぞれ何が変わったのか、今後の考えは。

市長 副市長には新市建設計画に掲げた事業の推進に尽力いただいているし、収入役には経験を生かし重要案件の解決に参画いただいている。

木場田 副市長、収入役自身の考えと、反省点は。

副市長 議員各位のご理解により副市長として合併直後の課題に取り組み職責を果たせたことを感謝します。

収入役 兼務ということで、市長の要請により重要施策、課題等全ての協議に参画。今後も積極的に参画したい。



西合志庁舎

議会の動き

(20年1月~2月)

- 1月10日 議会広報特別委員会
- 21日 議会広報特別委員会
- 22日 議会運営委員会 (議会年間行事調整会議)
- 23日 議会広報特別委員会
- 24日~ 第55回議会事務局職員研修会
- 2月5日 全員協議会 (総合計画に伴う財政計画について ほか)
- 5日 産業建設常任委員会 (請願関係継続案件審査)
- 6日 桑名市議会議員による市政視察研修

- 7日~8日 議会運営委員会行政視察研修
- 18日 文教常任委員会所轄事務調査
- 20日 産業建設常任委員会 (請願関係継続案件審査)
- 22日 議会運営委員会
- 25日 菊池広域連合議会定例会
- 28日 菊池養生園保健組合議会定例会
- 29日 菊池環境保全組合議会定例会

